

令和8年度 事務事業評価シート（1）

〔 令和7年度事務事業 〕

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	アートカウンシル運営				事業番号	008-045	
担当部署名	文化観光局	局	文化国際部	部	文化課	課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～		施策	(4)文化芸術の振興・国際交流の強化	
			有	取組の方向性	②「堺アートカウンシル」などを活用した文化芸術の振興				
		寄与するKPI	有・無	指標名	文化施設の利用者数				
			有	現状値	1,049,822人(2019年度)		目標値	1,500,000人(2025年度)	
	堺市SDGs未来都市計画 2021-2025	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も		ターゲット	8.9	
			有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—				
			無	現状値	—		目標値	—	
2	関連計画			第2期堺文化芸術推進計画					
3	事業開始年度			令和 3 年度		点検対象年度（堺市基本計画2030）		令和 12 年度	
4	実施根拠			文化芸術基本法、自由都市堺文化芸術まちづくり条例					

事業の概要

5	事業の実施主体		堺アートカウンシル				
6	事業の対象		市民、市内外の文化芸術等に興味のある方			対象数	単位
						-	-
7	事業の目的		文化芸術に関する専門知識を有する人材が領域横断的に支援を行うことで、歴史ある堺の文化を継承し、市民の文化活動の振興を図り、地域文化の創造に努める。また、文化芸術の力を活用して、子育て、教育、福祉等の幅広い分野における社会的課題の解決を図る。				
8	事業内容		○堺アートカウンシルの運営 文化活動を行う個人や団体など多様な主体に対して堺アートカウンシルが支援を実施する。 ○公募型補助金の運営 文化芸術の力を活用して、社会的課題の解決に資するような事業等に対して補助金を交付する。 ○堺市文化芸術審議会の運営 「自由都市堺文化芸術まちづくり条例」第21条に基づき「堺文化芸術推進計画」の目標の達成度、効果等について検証及び評価を行う。				
	※国・府の基準より上回って実施した内容		—				
9	主な支出先		文化芸術活動を行う個人・団体				
10	公民連携・協働事業		—				

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標		単位		実績		目標	目標
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
11	1年間に文化芸術を鑑賞した又は文化芸術活動を行った人の割合	%	目標値	—	—	50.8	60
			実績値	—	48.5		
			達成率	—	—		
当該指標を選定した理由		すべての人が身近な地域で様々なジャンルの文化芸術活動に触れる機会を創出できているかを把握するのに適した指標であるため。（これまででは定性的な成果目標を設定していたが、令和8年度より当該指標へ変更）					
目標値の設定根拠・算出方法		市民意識調査の過去の実績に基づき算出					
12	活動指標	単位		実績		目標	
			令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	堺市文化芸術活動応援補助金への応募件数	件	目標値	90	90	90	
			実績値	67	54		
			達成率	74%	60%		
当該指標を選定した理由		堺市内での文化芸術の振興や社会的課題の解決に資する事業の広がりを評価するのに適した指標であるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		堺市文化芸術活動応援補助金への応募件数					

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	アートカウンシル運営	事業番号	008-045
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度		令和8年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	21,652	23,598	26,356	22,805	25,385
	財 国支出金	2,956	0	0	0	0
	源 府支出金	0	0	0	0	0
	内 市債	0	0	0	0	0
	記 その他（寄附）	250	215	0	0	0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	18,446	23,383	26,356	22,805	25,385
14	人件費（b）	17,577	17,820	18,480	18,480	19,140
15	年間経費（c）=(a)+(b)	39,229	41,418	44,836	41,285	44,525

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R7	決算				R7	決算		
16	事業費内訳	R7	決算	6,216	6,216		R7	決算		
			予算	6,238	6,238			予算		
	堺アートカウンシル運営費	R8	決算	15,882	15,882		R8	決算		
			予算	18,000	18,000			予算		
	堺市文化芸術活動応援補助金	R7	決算	707	707		R7	決算		
			予算	1,147	1,147			予算		
	堺市文化芸術審議会	R8	決算				R8	決算		
			予算					予算		
		R7	決算				R7	決算		
			予算					予算		
		R8	決算				R8	決算		
			予算					予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単位	令和6年度	令和7年度
17	① 堺市文化芸術活動応援補助金への応募件数	件	67	54
	② 上記①にかかる年間経費	千円	22,633	22,098
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	337,806	409,222
	算出についての説明等			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	・堺アートカウンシルの専門人材が文化芸術活動に対するサポートや市民向けの勉強会・交流会等を開催することで、文化芸術のすそ野の拡大及び文化芸術の力を活用した社会的課題の解決を図った。
	・堺市文化芸術活動応援補助金では、文化芸術の振興や、文化芸術の力を活用して社会的課題の解決に資するような事業に対して補助金を交付した。前年度と比較すると新規申請者が少なく、応募件数が減少したことから、新規申請者の獲得及び文化芸術活動のすそ野の拡大につなげるよう、過去の応募実績やニーズ等を検証し、現制度の見直しを検討するなど、費用対効果の向上をめざす。

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	・堺アートカウンシルの専門人材が、文化芸術活動をされている方やこれから始めようと思っている方々に助言等のサポートを実施し、あわせて補助金の活用へ繋げることで、文化芸術活動のすそ野の拡大と活性化及び文化施設の利用促進を図った。
	・堺アートカウンシルが実施する勉強会、交流会を全てフェニーチェ堺で実施したことで、参加者が文化施設を知る機会を創出した。
	・昨年度から引き続き、堺アートカウンシルと（公財）堺市文化振興財団の共催により、文化施設の企画担当者等を対象とした社会包摂型ワークショップ実践研修を実施した。これにより文化施設の企画制作等に携わる職員のスキルや社会包摂への意識を高めることで、文化施設の質の向上及び文化施設の利用促進に貢献した。

令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）

20	必要性	■ 高い □ 低い	堺アートカウンシルの専門人材による助言や勉強会の実施、補助金制度の運用を通じて、文化芸術活動の支援及びすそ野の拡大に寄与した。また、制度見直しや個別相談の導入等により応募促進に取り組んできた。一方で、補助金応募件数は増加したり減少したりと安定せず、認知度の課題も見えてきた。今後
	有効性	■ 高い □ 低い	